

# 平成２７年度特別会計弁理士会基金積立金会計収支計算書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 雑収入				
雑収入	0	119,687	▲ 119,687	－
② 繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	17,800,000	17,800,000	0	100.0%
事業活動収入計	17,800,000	17,919,687	▲ 119,687	100.7%
2. 事業活動支出				
① 管理費支出				
支払手数料支出	50,000	3,240	46,760	6.5%
事業活動支出計	50,000	3,240	46,760	6.5%
事業活動収支差額	17,750,000	17,916,447	▲ 166,447	－
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	－
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
弁理士会基金積立資産取得支出	17,800,000	17,966,447	▲ 166,447	100.9%
投資活動支出計	17,800,000	17,966,447	▲ 166,447	100.9%
投資活動収支差額	▲ 17,800,000	▲ 17,966,447	166,447	－
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	－
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	－
財務活動収支差額	0	0	0	－
IV. 予備費支出				
当期収支差額	▲ 50,000	▲ 50,000	0	－
前期繰越収支差額	100,000	100,000	0	－
次期繰越収支差額	50,000	50,000	0	－

## 収支計算書に対する注記

- 資金の範囲には銀行預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記２．に記載するとおりである。
- 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目	前期末残高	当期末残高
銀 行 預 金	100,000	50,000
計	100,000	50,000
次期繰越収支差額	100,000	50,000

# 平成27年度特別会計会館補修基金積立金会計収支計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 雑収入				
雑収入	0	168,563	▲ 168,563	—
事業活動収入計	0	168,563	▲ 168,563	—
2. 事業活動支出				
① 管理費支出				
支払手数料支出	50,000	6,804	43,196	13.6%
② 繰入金支出				
一般会計への繰入金支出	11,500,000	9,516,071	1,983,929	82.7%
事業活動支出計	11,550,000	9,522,875	2,027,125	82.4%
事業活動収支差額	▲ 11,550,000	▲ 9,354,312	▲ 2,195,688	—
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
会館補修基金積立資産取崩収入	11,500,000	9,516,071	1,983,929	82.7%
投資活動収入計	11,500,000	9,516,071	1,983,929	82.7%
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
会館補修基金積立資産取得支出	0	211,759	▲ 211,759	—
投資活動支出計	0	211,759	▲ 211,759	—
投資活動収支差額	11,500,000	9,304,312	2,195,688	—
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	—
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	—
財務活動収支差額	0	0	0	—
IV. 予備費支出				
当期収支差額	▲ 50,000	▲ 50,000	0	—
前期繰越収支差額	100,000	100,000	0	—
次期繰越収支差額	50,000	50,000	0	—

## 収支計算書に対する注記

- 資金の範囲には銀行預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。
- 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目	前期末残高	当期末残高
銀 行 預 金	100,000	50,000
計	100,000	50,000
次期繰越収支差額	100,000	50,000

# 平成27年度特別会計研修事業費会計収支計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 事業収入				
新人研修会収入	13,940,000	4,768,500	9,171,500	34.2%
弁理士育成塾受講料収入	57,020,000	23,626,400	33,393,600	41.4%
能力担保研修会収入	35,200,000	33,350,000	1,850,000	94.7%
民法・民訴基礎研修会収入	19,170,000	11,777,400	7,392,600	61.4%
付記弁理士研修会収入	1,940,000	345,600	1,594,400	17.8%
実務修習受講料収入	64,900,000	45,548,000	19,352,000	70.2%
雑収入	0	1,490,000	▲ 1,490,000	—
② 雑収入				
預金利子収入	30,000	22,994	7,006	76.6%
③ 繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	362,000,000	362,000,000	0	100.0%
事業活動収入計	554,200,000	482,928,894	71,271,106	87.1%
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
会員研修費支出	182,920,000	141,276,814	41,643,186	77.2%
新人研修費支出	32,310,000	19,921,655	12,388,345	61.7%
弁理士育成塾費支出	66,420,000	36,226,117	30,193,883	54.5%
倫理研修費支出	18,280,000	15,370,200	2,909,800	84.1%
能力担保研修費支出	51,370,000	49,628,768	1,741,232	96.6%
民法・民訴基礎研修費支出	19,140,000	14,505,761	4,634,239	75.8%
付記弁理士研修費支出	11,060,000	5,811,914	5,248,086	52.5%
実務修習費支出	81,260,000	54,434,169	26,825,831	67.0%
研修支援事業費支出	82,430,000	80,677,140	1,752,860	97.9%
研修活動費支出	31,130,000	26,720,879	4,409,121	85.8%
租税公課支出	1,250,000	1,227,000	23,000	98.2%
事業活動支出計	577,570,000	445,800,417	131,769,583	77.2%
事業活動収支差額	▲ 23,370,000	37,128,477	▲ 60,498,477	—
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	—
2. 投資活動支出				
固定資産取得支出				
ソフトウェア購入費支出	30,000,000	7,813,800	22,186,200	26.0%
投資活動支出計	30,000,000	7,813,800	22,186,200	26.0%
投資活動収支差額	▲ 30,000,000	▲ 7,813,800	▲ 22,186,200	—
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	—
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	—
財務活動収支差額	0	0	0	—
IV. 予備費支出	20,000,000	0	20,000,000	—
当期収支差額	▲ 73,370,000	29,314,677	▲ 102,684,677	—
前期繰越収支差額	74,278,375	74,278,375	0	100.0%
次期繰越収支差額	908,375	103,593,052	▲ 102,684,677	—

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には現金、銀行預金、振替貯金、仮払金、未収金、前払金、預り金、未払金、及び前受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目		前期末残高	当期末残高
現 金		0	355,929
銀 行 預 金		81,197,429	133,270,556
振 替 貯 金		2,853,008	2,851,270
仮 払 金		20,000	0
未 収 金		0	4,710,000
前 払 金		0	180,000
計		84,070,437	141,367,755
預 り 金		2,198,403	2,496,266
未 払 金		7,593,659	5,578,437
前 受 金		0	29,700,000
計		9,792,062	37,774,703
次期繰越収支差額		74,278,375	103,593,052

# 平成27年度特別会計会館施設整備等準備基金積立金会計収支計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 雑収入				
雑収入	0	271,204	▲ 271,204	—
② 繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	45,000,000	45,000,000	0	100.0%
事業活動収入計	45,000,000	45,271,204	▲ 271,204	100.6%
2. 事業活動支出				
① 管理費支出				
支払手数料支出	50,000	5,832	44,168	11.7%
事業活動支出計	50,000	5,832	44,168	11.7%
事業活動収支差額	44,950,000	45,265,372	▲ 315,372	—
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	—
2. 投資活動支出				
会館施設整備等準備基金積立 資産取得支出	45,000,000	45,315,372	▲ 315,372	100.7%
投資活動支出計	45,000,000	45,315,372	▲ 315,372	100.7%
投資活動収支差額	▲ 45,000,000	▲ 45,315,372	315,372	—
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	—
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	—
財務活動収支差額	0	0	0	—
IV. 予備費支出				
当期収支差額	▲ 50,000	▲ 50,000	0	—
前期繰越収支差額	100,000	100,000	0	—
次期繰越収支差額	50,000	50,000	0	—

## 収支計算書に対する注記

- 資金の範囲には銀行預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。
- 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目	前期末残高	当期末残高
銀 行 預 金	100,000	50,000
計	100,000	50,000
次期繰越収支差額	100,000	50,000